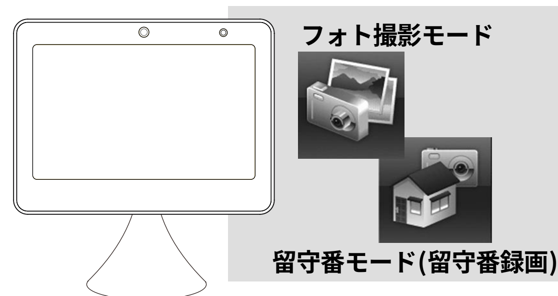
デジタルフォトフレーム
EYE-POPPER カメラ内蔵モデル
補足マニュアル

ASKA

DIGITAL PHOTO FRAME
EYE-POPPER

カメラ機能　追加取扱説明書



本書は『EYE-POPPER』のカメラ機能に関する説明書です。EYE-POPPER本体に関する取扱い方法は冊子「EYE-POPPER 取扱説明書」をお読みください。

【カメラ機能　使用上のご注意】
- 本製品には暗視機能がありませんので夜間など暗い所で使用する場合は照明を併用してください。
- 外出先などで許可なく他人を撮影すると、盗撮行為となる場合があります。肖像権などにもご注意ください。撮影を制限されている場所もありますのでご注意ください。また、プライバシーを侵害するような撮影、盗撮など犯罪目的に使用しないでください。
- 撮影対象とのトラブルに関して当社では一切関知いたしません。
- 本製品は事故、盗難、犯罪、トラブルなどの被害を完全に防ぐものではありません。万一の事故、盗難、犯罪、トラブルなどが発生いたしましても、当社は一切の責任を負いかねますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

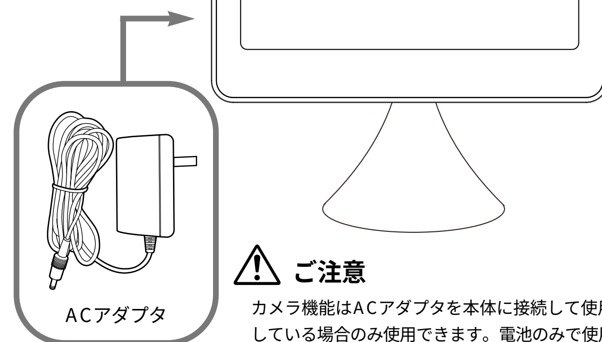
株式会社 ケンコー

1 カメラの内蔵位置と注意点

EYE-POPPER カメラ内蔵モデルの場合、カメラ機能が使用できます。内蔵カメラのレンズはEYE-POPPER本体の下記に設置されています。レンズやその周辺に何かを貼ったり物を置くと撮影時のトラブルにつながりますのでご注意ください。

内蔵カメラの位置

カメラ仕様
1/4サイズCMOS
センサー
約30万画素 VGA



⚠ ご注意
カメラ機能はACアダプタを本体に接続して使用している場合のみ使用できます。電池のみで使用しているときには利用できません。

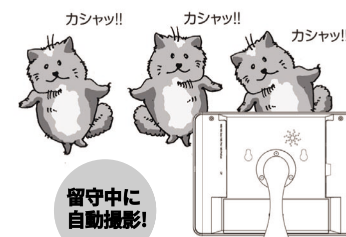
2 カメラ機能の用途

カメラ機能を使うとこんなことができます。

フォト撮影モードで写真撮影ができます。
最大VGAサイズ(640×480)、約30万画素です。



留守番モードでは自動的に一定間隔で撮影できます。
動き検出センサーを備えていて、動きを検知した場合のみ撮影します。留守中のペットの様子を撮影したり、セキュリティにご使用いただけます。

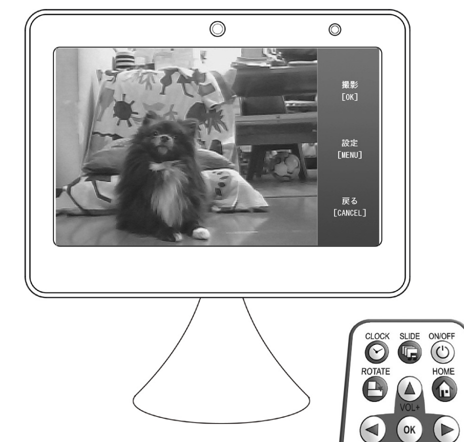


※イメージです。撮影時にシャッター音はしません。

3 フォト撮影モードと使い方

「フォト撮影モード」では内蔵カメラを使って写真を撮影し、画像をメモリカード等に保存することができます。

フォト撮影モード機能
- カメラ撮影の画像サイズは次の2種類から選択できます。
  640×480
  320×240
- セルフタイマーでの撮影が可能です。
  5秒と10秒が選択できます。
- 5段階の明るさ調整ができます。
- 5段階のコントラスト調整ができます。



フォト撮影モード　撮影と保存

1 本体を起動します。ホーム画面(右画面)が表示されたら、撮影画像を保存するメディアを選択します。本体に正常にセットされているメモリカードか、内蔵メモリを選択できます。

リモコンか本体上部の左右キーを使ってメモリを選択し、「OK」ボタンを押して決定します。



2 ファイル種別選択画面(右画面)で「カメラ(フォト)」を選択して「OK」ボタンを押します。

カメラが起動し、液晶画面にライブビュー表示されます。

3 撮影したいタイミングで「OK」ボタンを押します。





4 撮影が行われ、画像が画面表示されます。表示された画像を保存する場合は「はい」を選択します。「いいえ」を選択すると画像は破棄され、ライブビュー画面に戻ります。

保存した画像は、ファイル種別選択画面の「Photo」で閲覧したり、確認することができます。



フォト撮影モードの設定

1 撮影画面で「MENU」ボタンを押すと、フォト撮影モードの設定ウインドウを表示することができます。
上下キーを押して設定したい項目にカーソルを移動します。

設定ウィンドウ

フォト撮影設定	
画像解像度	640x480
セルフタイマー	OFF
明るさ	3
コントラスト	3

2 各設定項目で「右」ボタンを押すと設定を切り替えることができます。
「OK」ボタンを押すと設定画面を終了し、ライブビュー画面に戻ります。



「右」ボタンで
設定を切り替え

フォト撮影設定	
画像解像度	640x480
セルフタイマー	OFF
明るさ	3
コントラスト	3

■画像解像度
フォト撮影画像の解像度を「640×480」(高解像度)か「320×240」から選択できます。

■セルフタイマー
撮影ボタン(OK)を押してから撮影するまでの時間を「OFF」(セルフタイマーOFF)「5秒」「10秒」から選択できます。

■明るさ
カメラには自動露出調整機能がありますが、撮影する画像の明るさ(露出)を5段階から選択できます。
標準は「3」です。

■コントラスト
撮影する画像のコントラストを5段階から選択できます。標準は「3」です。

【裏面につづきます】

4 留守番モード機能と使い方

EYE-POPPER カメラ内蔵モデルには、一定間隔で撮影し続ける「留守番モード機能」があります。動き検出センサーを備えていて、動きを検知した場合のみ画像の撮影と保存をします。

・動き検出センサーを搭載し、動きがあった場合にのみ撮影と画像の保存をします。その際、動きを検出した10秒前の画像にさかのぼって保存します。動きが検出されなかった時間の撮影や画像の保存はしません。
・動き検出感度は5段階から選択できます。
・撮影時は液晶表示のON(ライブビュー)とOFF(液晶画面OFF)が選択できます。
・撮影した画像は順次再生して確認することができます。
・撮影画像は最大20,000枚です。20,000枚を超えた場合、撮影を中止するか、古い画像を消して保存を続けるか、を設定画面で選択しておくことができます。

留守番モード　操作の選択

1 本体を起動します。ホーム画面(右画面)が表示されたら、撮影画像を保存するメディアを選択します。本体に正常にセットされているメモリカードか、内蔵メモリを選択できます。




内蔵メモリを選んだ場合、記録ファイル数が多くなったときに撮影・保存の動作が遅くなることがあります。留守番モードで撮影を行うときは、できるだけメモリーカードなど外部メディアを選択してください。

2 ファイル種別選択画面(右画面)「留守番モード」を選択します。



3 留守番モードのメニュー画面が表示します。
左右キーで選択し、「OK」ボタンを押して決定します。
「CANCEL」ボタンでひとつ前の画面に戻ります。



留守番開始
留守番モードで撮影します。

留守番設定
留守番モードで撮影中に液晶画面はONかOFFか、どのくらいの間隔で撮影するかなど、各種設定を行うことができます。

留守番データ一覧
留守番モードで撮影した画像を一覧で見たり、連続再生して確認することができます。

「留守番開始」を選択した場合

1 カメラが起動し、液晶画面にライブビュー表示されます。
留守番モードでの撮影(留守番録画)を開始したい場合は、リモコンか本体上部の操作パネルの「OK」ボタンを押します。

2 確認画面が表示されます。
「はい」で留守番録画を開始します。
「いいえ」でライブビュー画面に戻ります。

留守番録画中の液晶画面をOFFにする設定も可能です。「留守番設定」画面で選択します。

3 「OK」ボタンを押すと留守番録画を終了し、液晶画面が表示されます。

POINT
フォト撮影モードと留守番モードで撮影した画像は、同じメモリカード内でも別の方式で保存されています。
フォト撮影モードで撮影した画像は「PhotoFiles」フォルダ内にJPEG形式で保存され、ファイル種別選択メニューで「Photo」で見ることができます。留守番モードで撮影した画像は「MotionDetectionFiles」フォルダ内に保存され、「留守番データ一覧」(後述)を選んで一覧表示して閲覧します。

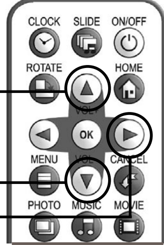


「留守番設定」を選択した場合

1 留守番撮影設定画面が表示されます。

上下キーを押して設定したい項目にカーソルを移動します。

各設定項目で「右」ボタンを押すと設定を切り替えることができます。



「OK」ボタンを押すと設定画面を終了し、メニュー画面に戻ります。

留守番撮影設定	
メモリ満杯時	録画停止 ▶
録画時LCD表示	OFF
画像解像度	640x480
フレームレート	1枚/1秒
明るさ	3
コントラスト	3
動き検出感度	5

■メモリ満杯時
メモリカードや内蔵メモリがいっぱいになり、撮影した画像を保存できなくなった、または撮影枚数が20,000枚を超えた場合、「録画停止」するか「上書き」(古い画像を消して撮影を続行するか)が選択できます。

■画像解像度
留守番録画の画像解像度を「640×480」(高解像度)か「320×240」から選択できます。

■明るさ
カメラには自動露出調整機能があり、撮影する画像の明るさ(露出)を5段階から選択できます。標準は「3」です。

■コントラスト
撮影する画像のコントラストを5段階から選択できます。標準は「3」です。

■録画時LCD表示
留守番モードで撮影中、液晶画面を「ON」(ライブビュー表示)するか「OFF」するかが選択できます。

■フレームレート
留守番録画の撮影間隔を1秒、2秒、3秒、5秒、10秒から選択できます。なお、動き検知センサーを搭載していて、撮影画像のフレーム内に動きがない場合は撮影と保存はしません。

■動き検出感度
動き検知センサーを搭載していて、撮影画像のフレーム内に動きがあった場合に撮影と保存をします。その際、動きを検出した10秒前の画像にさかのぼって保存します。動き検出の感度を5段階から選択でき、「5」のときはわずかな動作でも撮影と画像の保存をします。



「留守番データ一覧」を選択した場合

1 留守番録画で保存した画像が一覧表示されます。
上下、左右キーで見たい画像を選択し、「OK」ボタンで画像を全画面表示します。


保存枚数が多くなってくると、表示に時間がかかります。快適にお使いいただくためにも確認が終わったデータは必要に応じて別メディアにバックアップの上、こまめに削除することをおすすめします。

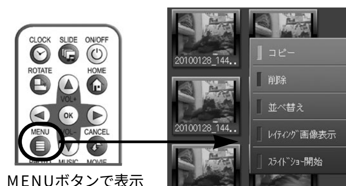

内蔵メモリに保存した場合、次回撮影開始時に撮影・保存の動作が遅くなることがありますので、確認後は内蔵メモリのフォーマットを実施してください。





2 「右」ボタンを押すと次の画像、「左」ボタンでひとつ前の画像を表示します。
画像を更に拡大して表示することもできます。

3 一覧表示や全画面表示で、「MENU」ボタンを押すと、情報表示、コピー、削除、回転、レイティング変更ができます。(操作の詳細は「EYE-POPPER 取扱説明書」の「15 写真を見る、編集する」P.23～を参照してください)



MENUボタンで表示

PLAYBACKモードの操作方法

1 一覧表示や全画面表示で、「SLIDE」(スライドショー)ボタンを押すと、留守番モードで撮影した画像を0.5秒ごとにパラパラ動画風に順次連続再生する「PLAYBACK」モードになります。



1コマ0.5秒の連続再生



2 連続再生中に「OK」ボタンを押して一時停止したり、左ボタンで前の画像、右ボタンで次の画像を表示することができます。

[PLAYBACKモードでの操作]

